

令和7年5月 定例教育委員会

日 時 令和7年5月22日（木）15時00分～

場 所 市役所11階 会議室1

出席者

（教育委員）

陣内教育長、松野教育長職務代理者 古賀委員 中村委員 西沢委員

（事務局）

井上教育総務部長 鳩山学校教育部長 木下学校教育部次長兼学校教育課長 稲葉学校教育部次長 藤川学校教育部次長兼学校保健課長 溝口総務課長 徳永総務課長補佐兼庶務係長 黒木総務課係長 大田学校保健課副主幹
文化スポーツ部 浜田図書館長 川口文化国際課長補佐

欠席者 なし

傍聴者 なし

内 容

(1) 教育長報告

(2) 令和7年3月分 議事録確認

(3) 議 題

なし

(4) 協議事項

- ① 令和7年度（令和6年度活動）教育委員会の自己点検及び評価（内部評価）について（総務課）
- ② 総合教育会議（令和7年度・第1回）のテーマについて（総務課）

(5) 報告事項

- ① 令和7年3月定例会における一般質問答弁について
- ② 令和7年度「いのちがやく強調月間」について（学校教育課）
- ③ 令和7年度佐世保市中学校体育大会について（学校保健課）
- ④ 図書館運営方針の改訂について（文化スポーツ部 図書館）

(6) その他

- ① 次回開催予定について

◆教育長報告

- 5月 2日 小中学校定例校長研修
- 5月 3日 文部科学大臣表彰祝賀会（コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進に係る令和6年度文部科学大臣表彰：小佐々地区）
- 5月15日 第75回全国都市教育長協議会定期総会並びに研究大会 川越大会
16日
- 5月22日 佐世保市議会臨時会

（1）教育長報告・議事録確認

【陣内教育長】

皆様こんにちは。5月の定例教育委員会を開催したいと思います。

まずは教育長報告ということで私の方から、4月24日定例教育委員会以降の動きについてご報告させていただきたいと思います。

まず、5月2日に小中学校の定例校長研修が開催されましたが、その中で古賀委員から、教頭先生方に素晴らしいお話しをしていただきました。古賀委員が資料にたくさんのメモを書かれており、気持ちを添えながらお話をいただきました。

5月3日には小佐々地区コミュニティセンターで、学校運営協議会と学校地域協働活動に関する文科省の表彰がありまして、そちらの祝賀会がございました。

それから5月15日・16日は、第75回全国都市教育長協議会定期総会並びに研究大会が埼玉県川越市で開催され、出席してまいりました。いくつかテーマがありましたが、改訂が始まりました学習指導要領について等話がありました。

それから本日、佐世保市議会の臨時会が開催され、今後2年間の新しい組織が決定されました。議長・副議長が決定し、私たち教育委員会を所管していただきます文教厚生委員会のメンバーも決定いたしました。

6月4日に、文教厚生委員会がございしますが、これが初の顔合わせとなります。そのときに教育委員の皆様もぜひご出席いただき、ご挨拶いただければと思います。後ほど事務局から案内いたします。

私からは以上でございます。

それでは議事録の確認ですが、3月分の議事録の確認はよろしかったでしょうか。

【全教育委員】

はい。

【陣内教育長】

ありがとうございます。

それでは協議事項に入っていきたいと思います。「令和7年度（令和6年度活動）教育委員会の自己点検及び評価（内部評価）について」、お願いします。

（２）令和7年度（令和6年度活動）教育委員会の自己点検及び評価（内部評価）について

【溝口総務課長】

協議資料 別添資料により説明

【陣内教育長】

これまで皆さんからいろいろなご意見をいただきまして、書式等も随分とマネジメントがしやすい形になりました。

見ていただいたとおりではございますが、これを受けて、皆さんからざっくばらんで活発な意見をいただければと思います。

内容自体は令和6年度のことでございますので、今からこうしよう・ああしようということではございません。

ただ、これらの事業をどう評価し、令和7年度以降に活かせるかというところでございます。

【溝口総務課長】

本日ではなくても、今後事務局の方で、修正・調整等を行う時間を設けておりますので、お気づきの点があれば、来週ぐらいまでの期間であれば間に合います。

また、6月定例教育委員会に議題として提案をさせていただきますので、その中にご審議を賜りたいとも考えております。次回の機会もあり、少しご確認いただく時間が取れるのかなと思っております。

【陣内教育長】

そのようなことですので、今後正式にお伺いする時間がございます。ご確認いただき、お尋ね等あればお話しいただくということでもよろしいでしょうか。

【全教育委員】

はい。

【陣内教育長】

それでは2つ目の協議事項「総合教育会議（令和7年度・第1回）のテーマについて」

に移りたいと思います。

(3) 総合教育会議（令和7年度・第1回）のテーマについて

【溝口総務課長】

協議資料P1により説明

【陣内教育長】

令和2年度からの、これまで佐世保市教育委員会が取り上げた総合教育会議テーマが資料にあります、どのようなものがあつたかをまとめております。

そして今回、全国の中核市がどんなことされているかも調べております。

（全国中核市のテーマを紹介）

【西沢委員】

高知市がやっている学力向上対策について、同じ題目でなくてもいいのですが、本質的な子どもの生きる力・時代を生き抜く力のあり方についてなど、話せたら面白いかなと思います。

子どもたちが考える「学習が好き」という気持ちが、主体的で対話的な学びやウェルビーイングの向上を目指す中で育まれた場合、その結果として子どもたちのいわゆる「学力」も自然に向上するかもしれないと考えています。これを佐世保市全体としてどのように取り組んでいくかについて、話し合うこともいいのではないのでしょうか。

実際に、私が学生時代にお世話になった先生から、子どもたちの学力が著しく低下した時に相談を受けたことがあります。それをすぐにどうにかすることは難しいですが、市として何かしらの方向性を示すアクションを起こせたら良いと思います。

子どもたちを伸ばす学びはあると思いますが、一般的なお勉強や学力だけにとどまらず、少し違った視点での話をしてもいいのではないかと考えています。

【陣内教育長】

私も実は腹案がございまして、

今学校教育審議会では今後の学校のあり方について諮問しています。学校で子どもたちにどんな力をつけさせるべきなのか、学校はこれからどうあるべきなのかという内容です。

これに対する答申がいつ出るか見通しが立っていませんが、答申が出たら、それを受け、市長と教育委員で話をし、佐世保市の学校のあり方についての方針を出したいと考えております。

「佐世保未来教育ビジョン」というタイトルで出したいと思っており、その前段階として、学校教育審議会の答申を受けた市長と教育委員の皆さんのお考えを事務局で具体化す

るということをしたいなと考えております。

ただ、答申が出るタイミングがどうでしょう。今後の予定はどうなっていますか。

【鳩山部長】

審議会の次回開催は、7月を予定しております。

【陣内教育長】

総合教育会議はいつまでに開催しなければなりませんか。

答申が出るタイミングと噛み合えばよいと思っているのですが。

【溝口総務課長】

総合教育会議を受けて、その結果を来年度の事業に反映させるとなれば、予算編成時期の10月までには開催しなければならないと思っております。

【陣内教育長】

10月までには答申が出そうですか。

【木下学校教育課長】

非常に大きいテーマであるため、学校教育審議会も市教委も一生懸命考えたいとは思っているのですが、いつ頃になるかは未定です。

【陣内教育長】

総合教育会議の開催回数は1回ですか、2回ですか

【溝口総務課長】

どちらの回数も可能です。

【陣内教育長】

もうひとつ考えているのが、GIGAスクール構想が最初の5年スパンが今終わろうとしているので、これまでを振り返って、次の5年間の夢を見る一年間に今年はしたいと思っています。来年度に端末や周辺機器、ソフトが入れ替えということで、その構想を立てるのが今年であるため、その話をできるといいなとも思います。

【中村委員】

現在感じていることとして、皆さんも同じように感じているかもしれませんが、昔の子どもたちに比べて、今の若い人たちは例えば就職してもすぐに辞めてしまったり、心を病んで休職したりすることが多いと思います。

これを教育のせいにして、ゆとり教育のせいだとする意見もありますが、実際には時代

が変わっており、その環境が影響を与えているとも言えます。

学生や社会人が心を病むことがないように、その育成段階で何か工夫ができないかと考えています。もちろん学力が向上し、主体的に多様な学びを進めることは非常に有効であると思います。主体的な取組みがそうした状況に繋がるとは思いますが、結果としてすぐに挫折したり、怒られることや失敗することに慣れていなかったりするというのが私たちの会社でも問題になっています。粘り強く、時代を生き抜く力を育てるような教育ができないかというのは課題だと感じています。

また、学力向上に関連して触れたいのですが、私たちの頃は希望の高校に入るために一生懸命勉強しましたが、今ではほとんど受ければ入れる状況にあります。

この状況が悲しいことに学力の低下に繋がっていると思います。昔は、中学生の段階で、途中から「勉強しなければ高校に行けない」と必死に勉強した覚えがあります。

しかし、今ではそのような動機が薄くなっているのが現状です。ここでどのように勉強したいと思わせるか、課題をどう解決するかについても考える必要があると思います。

【古賀委員】

保護者目線なのですが、先生も子供も一生懸命頑張っているけど、面白い・素敵な授業をもっとシェアしてもらって、「学んで楽しいな」ということが伝えられたらいいなと思います。

それと、青少年教育センターの建替えの話もありますが、子どもの居場所を今からつくっていくので、そういったお話を意見交換ができたらいいと思います。

また、小中学校における制服・新入学用品等購入に関してですが、例えば夏はジャージ登校があったり、夏服をほとんど使用しないので、その必要性について検討したいと考えています。

あとは算数の授業で使用する教材等、学校で貸出しているところとしていないところがあるようです。辞書等の購入もですが、各家庭の負担にならないような方法を考えたいと思います。

【陣内教育長】

松野職務代理はいかがでしょうか。

【松野職務代理】

ひとつはやはりGIGAスクールでしょうか。これをどのようにしてしっかりと継続させていくのかを担保することは、非常に重要な課題の一つだと感じています。

また、子どもの耐性について考える必要があります。これは非常に難しい問題だと感じています。レジリエンスという言葉があり、しなやかな弾性をどう身に付けさせることができるのかが大きな悩みです。

特別な支援が必要な子どもたちを支えることは当然必要ですが、そうした子どもたちが急激に増えている現状があります。専門的に見たときに、どう対応するべきかについても

っとしっかりと考える必要があると思います。

私たちが子どもたちを見る目をしっかり持ちながら、知性を伸ばすことと同時に、耐性を育むことが重要と考えております。この耐性とは、困難があっても立ち上がり、さらなる成長をする力です。

こうした力をどのように身につけさせるかが大切であり、親としても、学校の先生たちとしても同様に考えているのではないかと思います。

【陣内教育長】

意見をもとに、「未来を生きる子どもに今つけたい力」というテーマでフリートークを行うのはいかがでしょうか。

例えば、このテーマに対して、レジリエンスに関する話や、子どもたちには対話が必要であること、そしてしなやかな耐性を育む必要があるという点も議論できます。

中村委員がおっしゃったように、子どもたちが自分の状況を認識して「勉強しなければ」と思うようにするにはどうすれば良いかについて考え、また、西沢委員が述べた学力向上については、本当に生きる力を身につけるにはどのような学力や能力が必要なのかを議論します。

さらに、古賀委員がおっしゃったように、これを達成するためには先生の力が非常に重要で、力を育てるために教育行政として何ができるのかについても検討できると思います。

どの切り口でも関連付けて話をすることができないでしょうか。このテーマについてそれぞれ重要だと思えることを出し合う形で意見を交わしてみましよう。

ありがとうございました。

それでは報告事項の方に移りたいと思います。

「令和7年3月定例会における一般質問答弁について」をお願いします。

（４）令和7年3月定例会における一般質問答弁について

【井上教育総務部長】

報告資料P1～P28により説明

【陣内教育長】

ありがとうございました。それでは報告事項の2つ目、「令和7年度「いのちかがやく強調月間」について」をお願いします。

（５）令和7年度「いのちかがやく強調月間」について

【木下学校教育課長】

報告資料P29～P33により説明

【陣内教育長】

ありがとうございました。

続きまして「令和7年度佐世保市中学校体育大会について」、お願いします。

(6) 令和7年度佐世保市中学校体育大会について

【藤川学校保健課長】

報告資料P34～P37により説明

【陣内教育長】

ありがとうございました。それでは最後の報告事項です。「図書館運営方針の改訂について」、お願いします。

(7) 図書館運営方針の改訂について

【浜田図書館長】

報告資料P38～P48により説明

【川口文化国際課長補佐】

報告資料P49により説明

【陣内教育長】

ありがとうございました。

確認ですが、これはどちらの権限で作成しているのですか。

【浜田図書館長】

「佐世保市立図書館長」として作成しています。

【陣内教育長】

また、これは「改訂しました」という決定の報告でしょうか。

【浜田図書館長】

決定の報告です。第2次文化振興基本計画が令和7年3月末で改訂され、それに合わせて図書館運営方針も改訂をしなければならなかったため、すでに改訂してあります。

【陣内教育長】

わかりました。

このような形で、アルカスSASEBOや市民文化ホール、島瀬美術センターと連携した、図書館の充実というのはこれまでもずっと実施されてきたのですが、今後ますますしっかりとやっていこうということで、改訂をされたというご報告をいただきました。

よろしいでしょうか。

【全教育委員】

はい。

その後、次回開催予定日を確認し、終了となった。

- - - 了 - - -